

手作りフォトフレーム

お子さん連れで賑わった、手作りフォトフレームについてご報告します。

日 時	令和元年 7月7日（日）午前10時～11時30分
場 所	南那須公民館 第1会議室
講 師	アルバムアドバイザー 久保居 厚子 氏
参加者	14名
費 用	材料費500円

【スクラップブッキングとは…】

今回実施した「手作りフォトフレーム」は、「スクラップブッキング」というペーパークラフトで制作を行いました。



「スクラップブッキング」とは、思い出の写真写真を写真のままで残すのではなく、無地やカラフルな柄の紙、ステッカーや様々なデコレーションアイテムを使い、より綺麗により可愛く、大切な思い出を色褪せさせないように、長期保存を目指したペーパークラフトのことです。

【講座の内容】

講座当日は、参加者のお子さんやお孫さんも一緒に参加され、ワイワイと和やかな雰囲気で開催されました。

アルバムアドバイザーの久保居厚子さんを講師に迎え、準備いただいた様々な材料をどのように組合せたらいいのか、アドバイスをいただきながらそれぞれ作品づくりに挑戦しました。

たくさんある材料はどれも可愛くて、なかなか決められない参加者が続出です！皆さん、悩みながらも楽しく制作できたようです。





【まとめ】

講師の久保居さんから、「スクラップブックは、飾ることが目的ではありません。写真を綺麗に保存し、思いや記憶を残すこと、家族の記録を残すことを大切にしています。」との話があり、普段、撮影したままになっている写真を現像し、一つの作品と

して制作することで、参加者の皆さんにとって、家族の思い出を振り返り、大切に作る良い機会になったと思います。

また、「飾られた写真を見ることで『自分は愛されている』という自己肯定感を持ってもらいたいです。」という言葉もあり、制作された作品は、お子さんやお孫さんへの素敵なプレゼントになったことでしょう。

講座終了後のアンケートからは、「また参加したい」「また機会を作ってほしい」といった声がいくつもあり、今後の開催も検討していきたいと思います。

